



## 第2学期が始まりました。

ここ数日は若干過ごしやすくなった感はあるものの、酷暑の日々の夏休みでした。お子さん、そしてご家族の皆さんはいかがお過ごしでしたでしょうか？ 世間ではコロナ感染症の拡大が深刻化し、第7波とも言われる感染者数の高止まりが続いております。学校では、2学期も感染症対策をしっかりと取りながら教育活動を行っていきます。これまで同様のご理解とご協力をお願いします。さて、本日の始業式では、次のような話をしました。

□ この夏休みの期間で、あなたは、いくつの点で「成長できた」と感じていますか？

(1) この35日間の夏休み、第7波と言われるコロナウイルス感染症の拡大はすさまじく、予想を遙かに超えた感染者がでていいる。皆さんには、これまで以上の感染症対策の徹底と慎重な行動をお願いしたい。体調が思わしくない場合は無理をせずに学校を休むこと。また、願わずして感染してしまった人たちへのあたたかい配慮と思いやりも忘れてはいけない。

(2) 1学期に、人間が成長するためには「自己マネジメント」が重要だという話をした。

- ① 自分の言動に対して「反省」をする。
- ② 何が（なぜ）いけなかったのかを究明する。
- ③ 自分が目指する姿を設定し、そのための「目標」を掲げる。
- ④ 反省をもとに、どうすれば目標を達成できるか、具体的な対策を考える。
- ⑤ 日々、目標に近づけているかを振り返り、修正しながら努力を継続する。

これらの繰り返しにより、人間は意図的、計画的、戦略的に成長することができる。簡単に言えば「自分の行動を反省し、まずかった点を明確にしたうえで、改善のための対策を考え、それを強い意志で実行する。」ということ。自分の行動や考え方を、自分自身で厳しく見つめ、自らを律して、成長につなげてほしい。

(3) またこの2学期は、自分自身を成長させることばかりでなく、学級という集団をひとりひとりの力を結集して育てていってほしい。そのためには、周囲の人を思いやり、理解するように努め、その人の考えや行動を認めてあげる事が大切。

人はそれぞれ、見方や考え方が違う。自分と同じ感じ方をする人ばかりではない。しかし、そこにはその人なりの理由や背景がある。そのことを十分に理解し、尊重してあげないと信頼関係は広がらない。2学期の皆さんの努力と協力で、すばらしい学級集団を作り上げてほしい。

(4) コロナ感染状況は今後どうなるか予想できない。私たちができることは、しっかりとした感染対策を行ったうえで、休むときは休むということにつける。東中生全員がコロナの状況に負けずに、有意義な2学期となるよう期待している。

朝、生徒本人の体調に異変(だるさ・発熱・頭痛・せき・喉の痛み等)がある場合は、コロナ感染症拡大予防対策として、躊躇せずに欠席させていただきますようお願いいたします。(出席停止扱いとします)